

知^{って}

「障害者に関するマーク」

※掲載のマークは一例です。



障害者のための 国際シンボルマーク

障害者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマークです。マークの使用については国際リハビリテーション協会の「使用指針」により定められています。

駐車場などでこのマークを見かけた場合には、障害者の利用への配慮について、御理解、御協力をお願いします。
※このマークは「すべての障害者を対象」としたものです。特に車椅子を利用する障害者を限定し、使用されるものではありません。

問い合わせ 公益財団法人
日本障害者リハビリテーション協会
TEL : 03-5273-0601 FAX : 03-5273-1523



盲人のための 国際シンボルマーク

世界盲人連合で1984年に制定された盲人のための世界共通のマークです。視覚障害者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などに付けられています。信号機や国際点字郵便物・書籍などで身近に見かけるマークです。

このマークを見かけた場合には、視覚障害者の利用への配慮について、御理解、御協力をお願いします。

問い合わせ 社会福祉法人
日本盲人福祉委員会
TEL : 03-5291-7885



身体障害者標識 (身体障害者マーク)

肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークで、マークの表示については、努力義務となっています。

危険防止のためやむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行った運転者は、道路交通法の規定により罰せられます。

問い合わせ 警察庁交通局交通企画課
TEL : 03-3581-0141 (代)



聴覚障害者標識 (聴覚障害者マーク)

聴覚障害であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークで、マークの表示については、義務となっています。

危険防止のためやむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行った運転者は、道路交通法の規定により罰せられます。

問い合わせ 警察庁交通局交通企画課
TEL : 03-3581-0141 (代)



ほじょ犬マーク

身体障害者補助犬法の啓発のためのマークです。
身体障害者補助犬とは、盲導犬、介助犬、聴導犬のことを言います。「身体障害者補助犬法」において、公共の施設や交通機関はもちろん、デパートやスーパー、ホテル、レストランなどの民間施設は、身体障害のある人が身体障害者補助犬を同伴するのを受け入れる義務があります。補助犬を同伴することのみをもってサービスの提供を拒むことは障害者差別に当たります。

補助犬を同伴していても使用者への援助が必要な場合があります。使用者が困っている様子を見かけたら、積極的にお声かけをお願いします。

問い合わせ 厚生労働省社会・援護局
障害保健福祉部企画課自立支援振興室
TEL : 03-5253-1111 (代) FAX : 03-3503-1237



耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークでもあります。

聴覚障害者は見た目には分からないために、誤解されたり、不利益をこうむったり、社会生活上で不安が少なくありません。

このマークを提示された場合は、相手が「聞こえない・聞こえにくい」ことを理解し、コミュニケーションの方法等への配慮について御協力をお願いします。

問い合わせ 一般社団法人
全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
TEL : 03-3225-5600 FAX : 03-3354-0046



オストメイト用設備／ オストメイト

オストメイトとは、がんなどで人工肛門・人工膀胱を造設している排泄機能に障害のある障害者のことをいいます。このマーク(JIS Z8210)は、オストメイトの為の設備(オストメイト対応のトイレ)があること及びオストメイトであることを表しています。このマークを見かけた場合には、身体内部に障害のある障害者であること及びその配慮されたトイレであることを御理解の上、御協力をお願いします。

問い合わせ 公益財団法人
交通エコロジー・モビリティ財団
TEL: 03-3221-6673 FAX: 03-3221-6674



「白杖SOSシグナル」 普及啓発シンボルマーク

白杖を頭上50cm程度に掲げてSOSのシグナルを示している視覚に障害のある人を見かけたら、進んで声をかけて支援しようという「白杖SOSシグナル」運動の普及啓発シンボルマークです。白杖によるSOSのシグナルを見かけたら、進んで声をかけ、困っていることなどを聞き、サポートをしてください。※駅のホームや路上などで視覚に障害のある人が危険に遭遇しそうな場合は、白杖によりSOSのシグナルを示していなくても、声をかけてサポートをしてください。

問い合わせ 岐阜市福祉部福祉事務所障がい福祉課
TEL: 058-214-2138 FAX: 058-265-7613



手話マーク

耳が聞こえない人が手話でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示したり、役所、公共及び民間施設・交通機関の窓口、店舗など、手話による対応ができるところが掲示できます。また、イベント時のネームプレートや災害時に支援者が身に着けるピブスなどに掲示することもできます。耳が聞こえない人等がこのマークを提示した場合は「手話で対応をお願いします」の意味、窓口等が掲示している場合は「手話で対応します」等の意味になります。

問い合わせ 一般財団法人全日本ろうあ連盟
TEL: 03-3268-8847 FAX: 03-3267-3445



ハート・プラスマーク

「身体内部に障害がある人」を表しています。身体内部(心臓、呼吸機能、じん臓、膀胱、直腸、小腸、肝臓、免疫機能)に障害がある方は外見からは分かりにくいいため、様々な誤解を受けることがあります。内部障害の方の中には、電車などの優先席に座りたい、障害者用駐車スペースに停めたい、といったことを希望していることがあります。このマークを着用されている方を見かけた場合には、内部障害への配慮について御理解、御協力をお願いします。

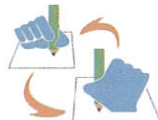
問い合わせ 特定非営利活動法人ハート・プラスの会
TEL: 080-4824-9928



ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです(JIS規格)。ヘルプマークを身に着けた方を見かけた場合は、電車・バス内で席をゆずる、困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動をお願いします。

問い合わせ 東京都福祉保健局障害者施策推進部
計画課社会参加推進担当
TEL: 03-5320-4147



筆談マーク

耳が聞こえない人、音声言語障害者、知的障害者や外国人などが筆談でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示したり、役所、公共及び民間施設・交通機関の窓口、店舗など、筆談による対応ができるところが掲示できます。また、イベント時のネームプレートや災害時に支援者が身に着けるピブスなどに掲示することもできます。耳が聞こえない人等がこのマークを提示した場合は「筆談で対応をお願いします」の意味、窓口等が掲示している場合は「筆談で対応します」等の意味になります。

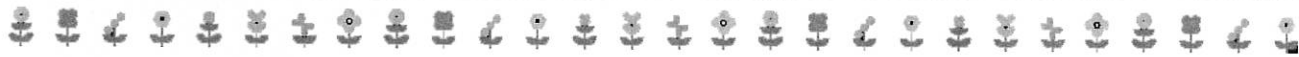
問い合わせ 一般財団法人全日本ろうあ連盟
TEL: 03-3268-8847 FAX: 03-3267-3445

障害のある人に対応した施設、設備やルールなどの存在を示したり、障害のある人が支援を必要としていることを分かりやすく伝えるため、障害者に関係する様々なマークがあります。これらは国際的に定められたものや、障害者団体等が独自に策定して普及を進めているものもあります。障害には、聴覚障害や身体内部の障害など、外見からは分からないものもあり、障害のある人が誤解や不利益を受けたり、我慢を強いられることもあります。私たち一人ひとりが障害のことを知り、障害の有無にかかわらず、互いを尊重し合いながら共生する社会となるよう、これらのマークへの御理解と御協力をお願いします。※各マークは、各省庁・自治体・団体が作成・所管するものです。お問い合わせ等は各マークの所管先へお願いします。

♪♪企業賛助会員様ご紹介♪♪

いつも温かいご支援をいただきありがとうございます。

◆コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	◆高原ミネラル株式会社
◆株式会社ヨシキ	◆株式会社研文堂
◆大塚ウエルネスベンディング株式会社	◆医療法人恵徳会小田代病院
◆株式会社中礼義肢製作所	◆有限会社まさご印刷
◆合同会社クリーンメンテナンス	◆社会医療法人愛仁会植村病院
◆おけたにクリニック	◆有限会社丸翔工業
◆医療法人慈圭会八反丸リハビリテーション病院	◆鹿児島みらい農業協同組合
◆有限会社二幸食鳥	◆有限会社六葉煙火
◆シャープジャパン株式会社	◆フォントナの丘かもう株式会社
◆シャープジャパン株式会社鹿児島代理店	◆有川歯科医院
◆南日本ソフトウェア株式会社	◆公益財団法人産業雇用安定センター鹿児島事務所
◆お食事処味の磯香	◆鹿児島サンロイヤルホテル
◆株式会社便利屋マルショウ	◆社会福祉法人希望会にしべっぷの里
◆株式会社山形屋	



フォントナの丘かもう
宿泊(1泊2食付)平日¥16,000~
 令和2年8月27日スタート

夢糖・夢塩 健康クラブ
 新規会員様 募集!

新しい時代の“健康”について、一緒に考えていきませんか?

他にはない、ここがすごい!

- ◆年に2回の無料検診◆ (検診医療機関で実施)
 - 血液検査・尿検査(肝機能・腎機能・血糖値・脂質・尿酸・貧血など)
 - 1日の正確な塩分摂取量を測定
- ◆楽しく学ぼう!健康教室◆
 - 毎週日曜日開催 (年末年始・お盆・GW等の大型連休を除く)
 - 医師、薬剤師、栄養士らによる、わかりやすく楽しいお話!
 - 「無糖・無糖20年」の中尾正一郎先生のユニークな講演も定期開催!
- ◆ご家庭でできる無糖・無塩の料理のヒント講座◆
 - 自宅で無糖・無塩や減糖・減塩を実践するコツを学びませんか? 開催:第5日曜

あなたの街の便利屋さん
 親切&低料金、見積り無料、即参上
 身障協会会員特典バッチリのお店

リフォーム全般、解体工事、建築・増改築、水道・排水、
 エアコン取付・外し、草刈、庭木手入れ、電気工事、
 シロアリ駆除、不用品処理、お手伝い

お掃除のことなら、なんでもお任せください。

株式会社便利屋マルショウ
 携帯 080-3909-2626 TEL.FAX099-256-3924
 〒890-0071 鹿児島市三和町73-5 代表取締役 丸峯龍治

電気工事鹿児島県知事登録第2019076号 一般廃棄物処理許可番号第590号

シリーズ『障害を越えて』

⑯ 谷山支部 岡崎勝美

障害者の仲間が集まれば、百人百様、それぞれが宿命的な障害に立ち向い人生をたくましく生きています。障害を乗り越えた方や、いまだ奮闘中の友もその想いを文章に託して伝えてみませんか。それは私達障害者にとって、おおいなる人生のエールになるにちがいありません。

♪♪ 苦悩の十年とこれからの人生 ♪♪

私は昭和44年生まれの51歳。未熟児で生まれ保育器へ。未熟児網膜症を発症し失明しました。母は私の目を何とかしてやりたいと眼科の名医を何軒か回ってくれたようですが手術もできなかったようです。

幼いころから音楽に敏感に反応したようで3歳からピアノを小学一年生から箏曲(琴)を習わせてくれました。小中学校は県立盲学校に通い、高校から音楽科のある東京の筑波大学附属盲学校に入校、専攻科まで6年、ギター、ピアノ、エレキギター等も学びました。

1年に1回は定期演奏会があり、その時は忙しい仕事をやりくりして、毎年母親が観に来てくれました。

21歳で鹿児島に帰り、自宅で箏曲教室を開くかたわらリサイタルやコンサートを開いたり施設慰問したり、楽曲のアレンジをしたり、音楽づけの日々でした。

県の交流事業として、1999年韓国で、2002年香港で、コンサートにも出演する機会もありました。

しかし、10年程前から、大きな組織の中での活動に疑問を抱くようになり、「なぜ自分のやりたい事ができないのか、なぜわかってもらえないのか」と悶々とした日々を過ごしていました。

そんな時、追いつちをかけるようにショックな事がありました。

それは一番の理解者であった祖母との別れでした。

限られた命である事を医者に宣告されていたそうですが知らされておらず、私にとっては突然の事で心の痛手は大変なものでした。

それからは、何もかもいやになり、1年半程はうつ状態で、生きるか死ぬかの瀬戸際まで追い込まれ、箏曲の世界から完全に身を引きました。

私の逃げ場所は、画像のないオリジナルの刑事ドラマをやることでした。脚本を書き、自分を含めた7人の刑事物語の中で、回を重ねる毎に自分が作り上げたキャラクターに私自身が励まされていました。今思うと、それが立ち直るきっかけになったような気がします。2005年から13年間75作品を作りユーチューブにあげています。

3年半前、不安定狭心症を患い、12時間程の命に及ぶような手術を受けましたが、何とか元気になり、後遺症もなく日常生活には支障がありません。自分の世界にとじこもっていた私はこの大病がきっかけで人との関わり方が変わり、前向きにもの事を捉えられるようになり、大きな転機になりました。



昨年から、歩いて20分程のハートピアで視覚障害者の仲間達と卓球を始めました。

体力作りが目的ではありますが、弁当を食べながら、他愛のない会話で1週間のもよもやが吹っ飛びとても楽しい時間です。

その他、1週間に1回B型作業所でチラシ数えの作業を自分のペースでやっています。先輩方から、息子のように可愛がられ、会話の中から貴重な情報も得られて、充実した時間を過ごしています。

令和2年、3月と8月に身障協から依頼を受け、3回ミニコンサートを行わせてもらいました。思いがけず、沢山の拍手をもらい、手を取って涙を流して下さった方もいて、私の方が感動しました。

音楽活動から遠ざかっていた自分は、もう誰からも必要とされない人間だと思っていましたが、自分の奏でる音楽で感動して下さる方もいる、必要として下さる方がいると思うと勇気をもらいました。そして、普段私を支えて下さるヘルパーさん、医療関係者、事業所の皆さん、家族や親戚に、今度は私が勇気と元気を届ける番です。感謝の気持ちを込めてひとつひとつの音を大切に奏でていこうと思っています。

視覚障害者には限られた道でしか生きられないというレッテルを張られています。

私は、何かできるのではないか違う生き方はないかよく考えます。

自分の経験を生かし、若い人に訴えたいことは、何か自分の可能性を見い出したら、どんなしがらみがあっても失敗を恐れず、先ずやってほしい。自分の思いを強く持ち続け、あきらめず挑戦してほしい。自分が納得いく人生、後悔しない人生、自分の人生は最高だったと胸を張って言える生き方をしてほしい。私もそうありたいと思う！



原稿募集のお知らせ

書くのが苦手な方はインタビューに伺います。

自薦・他薦を問いません。たくさんの原稿をお待ち致しております。

(400字詰原稿用紙2~4枚)

新年会の中止のお知らせ

令和3年1月に開催予定しておりました当協会の「新年会」は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、中止することにいたしました。

第15回鹿児島県障害者スポーツ大会についてお知らせ

- 1 大会期日
令和3年5月16日(日)
開場：午前8時30分~午後5時【予定】
陸上競技、水泳、卓球、アーチェリー、
ボウリング、フライングディスク
令和3年5月23日(日)
開場：午前8時30分~午後2時【予定】
ポッチャ
- 2 大会会場
(1) 開閉会式 実施しない
(2) 陸上競技 白波スタジアム(県立鴨池陸上競技場)、補助競技場【予定】

- (3) 水 泳 ハートピアかごしま
(4) 卓 球 ハートピアかごしま
(5) アーチェリー ハートピアかごしま
(6) ボウリング サンライトゾーン
(7) フライングディスク 鹿児島県立サッカー・ラグビー場
(8) ポッチャ ハートピアかごしま

参加申し込みを希望される方は、令和3年2月2日(火)までにご連絡ください。

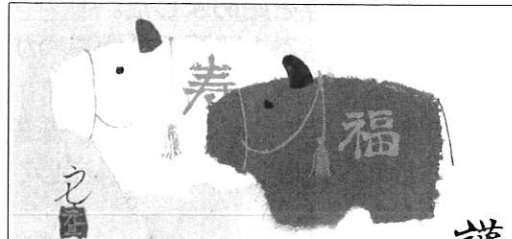
社会福祉法人鹿児島市身体障害者福祉協会
TEL 253-9771 FAX 253-1426

新会員紹介

令和2年12月8日現在

内山	野福	利慶	秋子	(谷山支部)
村田	隆	江	治	(谷山支部)
徳留	逸	謙	治	(南支部)
安楽	龍	治	治	(中央支部)
丸峯	ト	三	子	(中央支部)
柳川	多	美	子	(中央支部)
三浦	智	子		(西支部)
片平	須	也	子	(西支部)
三宅	隆	二		(西支部・賛助)
米永	輝	代		(東支部)
大垣	律	子		(東支部・賛助)
藤田	成	彦		(いしき支部)
藤田	幸	一		(いしき支部)
有川	哲	雄		(いしき支部)
早田	卓	哉		(松元支部)
前田				(市外・賛助)

(順不同・敬称略)



謹んで新春のご祝詞を申し上げます

昨年中はいろいろとお世話になりました。心よりお礼申し上げます。今年もどうぞよろしくお願いたします。令和三年元旦

〒八九〇一〇〇六七
鹿児島市真砂本町五八番三〇号
電話(〇九九)二五三一四二七六
FAX(〇九九)二五三一四二七六
社会福祉法人
鹿児島市身体障害者福祉協会
就労継続支援B型事業所 ゆうあいの郷

理事長 財岡 成
副理事長 森岡 本
施設長 田部 公
外 役 職 員 一 同
利子

事務局だより

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、ご健勝にて輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年中は、事務局の運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。本年も事務局一同協会の発展と社会福祉の充実・向上に努めて参りますのでよろしくお願い申し上げます。

また、今回新聞発送時までに会費納入がなかった方へは振込用紙を同封させていただきます。よろしくお願いいたします。

2021年も皆様のご健勝でござ幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。

編集者 社会福祉法人

鹿児島市身体障害者福祉協会

財部 工

〒890-0067 鹿児島市真砂本町58-30

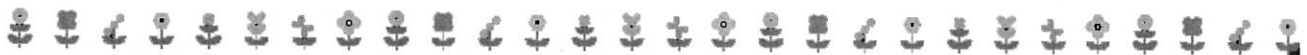
☎ 099-253-9771

FAX兼用 253-1426

<http://www.ksk-free.jp/index.html>

メールアドレス sintai@wind.ocn.ne.jp

郵便振替口座 02010-3-18999



鹿児島六葉煙火

ROKUYOENKA.COM

花火のことなら六葉煙火 鹿児島の打揚花火の企画・演出・打ち揚げ

鹿児島の打揚花火の企画・演出・打ち揚げのことなら六葉煙火(ろくようえんか)にお任せください!当社は花火大会・祭り、プライダルや...

TEL : 0993-57-3947 / FAX : 0993-57-3841

受付時間 : 8:00~17:00 休業日 : 日曜・祝日・年末年始

発行所
〒892-0875

鹿児島市川上町六八〇一三三
鹿児島心身障害者団体定期刊行物協会
コーポレートセンターあゆみ内
定価二〇〇円(購読料は会費に含む)